

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えするコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：3月11日～4月10日
月水金日 9:30・20:30
火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

日時：3月11日・25日
8:54・14:54

四日市録音奉仕の会

視覚に障害がある人や本を読むことが困難な人のために、デジタイズ図書（※）や録音テープの製作を行っています。昨年11月に「平成29年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受けました。

※目次・見出しなどの情報を記録したデジタル録音図書

録音図書を作り続けて40年

四日市録音奉仕の会は、市立図書館に録音図書のカセットテープが数本しかなかった当時、本市在住の3人が「地元の役に立ちたい」と市立図書館に声を掛け、昭和52年7月7日に発足したボランティアグループです。平成29年7月に40周年を迎え、平成30年2月現在、39人の会員が所属しています。



「四日市録音奉仕の会 40周年記念の集い」集合写真

さまざまな図書の録音を行っています

発足当初は小説や雑誌などの図書がメインで、昭和58年から広報よっかいちの録音版を製作しています。現在は、社説や、社協だより「かけはし」、よっかいちaiなどの録音を行っていて、時にはプライベートな要望にも応じています。例えば、家電製品の取扱説明書の依頼を受けたときなどは、取扱説明書だけでは分からないこともあり、実際の商品を確認しに行くこともあります。

定期的に勉強会を開催

全員が集まる例会を月1回開催するほか、初心者から上級者までを三つのグループに分け、それぞれ月1回の勉強会を行っています。読み方の基本としては、きれいにさっと読むのではなく、聞いている人に書いてあることの意味を伝えようという意識を持つことが大切です。



少しでも多くの情報を伝えるために

3カ月で1冊の本を完成させるのが理想ですが、地域の神社名が書かれている歴史物や、漢文・古文が出てくるものなど、調査に時間がかかる図書だと、6カ月から1年ほどかかることがあります。しかし、「この図書がないと困る人がいる」と思うと、どんな難しい図書でも頑張って完成させようという気持ちになります。健常者に比べて情報が少ない視覚障害者に「少しでも多くの情報を伝えたい」という気持ちで、これからも活動を続けていきたいと思っています。



有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば…？」お早めにお電話でご予約ください！ ☎059-350-2080

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口（東口）すぐ！

交通事故

「事故にあい、治療中ですがこれからどうすれば…？」
「後遺症の認定が非該当でした」

相続・遺言

「遺産のことで兄弟でもめています…」
「遺留分とは何ですか？」

不動産・建築

契約書のことや建物の欠陥のことなど

離婚

「親権や慰謝料・養育費のことで話がまとまりません」

企業法務など

企業様には今後の安心のため顧問契約（月額1万円～）を！

◆交通事故(被害者)のご相談は無料◆

その他の法律相談(初回)は30分5,400円(税込)ですが初回相談でご納得頂けなかった場合には無料とさせていただきます。

「まずは一度ご相談を！」

尾市法律事務所

弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)

(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

詳しくは「尾市法律」検索



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。